

**お餅つきの楽しい体験ができました！**

毎年「おもちつき」の頃は冷たい北風が吹き、寒い日になりますが、子どもたちにとっては待ちにまった「お餅つき」が本日、曇り空の中でプールサイドと太陽の部屋にて行ないました。



朝から準備をしておき、集まってきた役員さんやボランティアさん、そしてお餅をついてくれるお父様方のおかげで、子どもたちにとってステキな思い出としての「お餅つき」が出来ました。調理室でふかした湯気の立っているもち米を臼に入れてペタンペタンとつくるとやわらかな「お餅」に変身する事等を不思議がって見る子、大きな掛け声でつき手のお父さんたちを応援する子どもたちです。子どもたちは太陽の部屋とブルサイドに用意した場所で、一人ずつ杵を持って「ペタンコ！ペタンコ！」とつき、経験する子どもたちです。自分でついて、自分で丸めたお餅はお土産です。つきたての柔らかなおもちが手につきながらも、上手に丸めるのは日頃の粘土遊びや砂場遊びが活かされています。お昼は黄な粉とあんこと辛味(大根おろし)餅をおいしく食べて大満足の日でした。本日持ち帰りましたお餅はほんの少しですが皆さんで味わっていただければとお裾分けです



**これから、この体験を生かして**

**クッキングコーナーでは**

**お餅クッキングが始まります！**

大人になっていく上で大切な日本の伝統行事です。この体験が豊かな心の財産になっていければと願っています。

また今年4月から「こどものもり」に仲間入りをする幼稚園の新入児も親子で参加し、ついたり、つきたてのお餅を味わっていただきました。お忙しい中を子どもたちの為にお手伝いくださった役員さん、ボランティアさん、ついたり、こねたりのお父さま方本当にありがとうございました。感謝申し上げます(腰が痛くならないことを願っています)



**韓国からのお客様です！**

11日(土)から16日(木)まで埼玉県のリョータリークラブの招きで50名の高校生が初めての日本滞在をしています。そのうちの2名の女性が園長の家へホームステイして、本日は子ども達と一緒にもちつきを体験しました。松伏高校で授業体験したり、ディズニーランドやショッピングを楽しんだり短い期間で沢山の日本を体験していました。